

米田一彦講演会

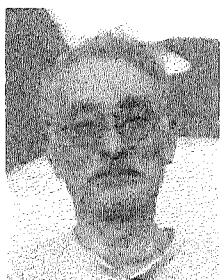
クマ被害どう防ぐ

鹿角事件報告



- 日時 9月24日(土)午後1時～3時
- 場所 宮城県川崎町 山村開発センター(町役場隣)
- 共催 NPO 法人 日本ツキノワグマ研究所(広島県廿日市市)
NPO 法人 どんぐりの森(事務局・仙台市)
- 入場無料 申し込み不要 どなたでも参加できます

全国各地でクマ(ツキノワグマ)目撃情報が相次いでいます。秋田県鹿角市では、クマに襲われ4人が相次いで死亡する深刻な事件も起きました。この事件を調べている米田一彦・日本ツキノワグマ研究所理事長が講演します。どうしたらクマの被害を防ぐことができるのか、人間とクマが共生する道はないのかを、米田理事長と一緒に考えます。



●講師略歴 まいた・かずひこ 1948年青森県十和田市生まれ。秋田大教育学部卒。秋田県庁で自然保護行政に携わった後、独立。広島県に移住して日本ツキノワグマ研究所を主宰。著書は「ニホンカモシカ」(偕成社)「山でクマに会う方法」(山と溪谷社)「生かして防ぐクマの害」(農文協)「クマ追い犬タロ」(小峰書店)など多数。日本だけでなく韓国、中国、モンゴル(ゴビ砂漠)でもクマについて調査。2008年日韓国際環境賞(毎日新聞社など主催)受賞。

●問い合わせ先 森修 090-9740-7416 須田逸子 080-5550-3820